

日常のひらめきが、 物語になるまちで。

絵本作家 玉田美知子 Tamada Michiko



玉田さんは、筑西市出身の絵本作家です。子どもの頃から絵や物語に親しみ、
中学2年で「絵本作家になる」と心に決めました。

子育ての時間を経て、もう一度ペンを手に取ったのは2019年。日々の会話やダジャレ、
家族との何気ないやりとりから生まれた発想を、丁寧にカタチにしてきました。
代表作「ぎょうざが いなくなり さがしています」では、防災無線のアナウンスを
ヒントにした遊び心が、読む人の想像力を刺激します。

玉田さんが絵本をつくる時に大切にしているのは、説明しすぎないこと。

子どもたちの観察力を信じ、「気づく楽しさ」を物語の中にそっと忍ばせています。

小貝川の風景や、筑波山を望む空。

玉田さんの原風景が、今日も新しい物語の種になっています。

■ 玉田さんのおすそわけは、
絵本作家になることを夢見る人の相談に乗ることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172